



遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3
☎ 0258-32-1741 fax 32-6443



戦争はダメ!

遠藤れい子、市民集会に参加。拉致被害者の早期帰国と問題解決を求める。

中村三奈子さんの早期帰国、早期解決を求め



9/10会場に飾られた三奈子さんのスナップ

9月10日、アオーレ長岡で特定失踪者と拉致問題を考える市民集会が開かれ、遠藤れい子も参加しました。失踪から25年が経過し三奈子さんは43才、お母様のクニさんは80才になりました。お母様の中村クニさんは小学校の先生で、わたしの息子たちもお世話になりました。クニさんは韓国にも何度も足を運び、手がかりを探し続けました。「1人で

特定失踪者と拉致問題を考える市民集会
さがしつづけて25年
届けてほしい三奈子の声を

日時 令和5年9月10日
午後2時~4時
場所 アオーレ長岡
市民交流ホールA
パネル展同時開催1Fホワイエ



お母様に挨拶する遠藤れい子

期解決へ！私も頑張ります。

はできない。会の皆さんが励ましてくれたから」と、涙をこらえてお話ししてくださいました。
2002年に5人の拉致被害者が帰国しましたが、それから事態は少しも進んでいません。
新潟日報論説編集委員の原崇さんが講演。「拉致問題の解決を進めるのは政治の責任。その政治を動かすのは世論です。一步一步広げることが大事。」と。
岸田総理は日朝首脳会談を一刻も早く開き、解決への行動をすべき。
片野大輔さんの素晴らしきチェロの響きに心が癒されました。みんなの力で早期解決へ！私も頑張ります。

原発再稼働ストップ！
汚染水の海洋放出やめよ！
学校給食費の無償化を！
早期スタンディング

9月11日、子どもたちの登校を見守りながら、中之島支所前にてスタンディング。



汚染水を流すな！学校給食費の無償化を！など、9/11中之島支所前でスタンディング

ブラタモリを見る

9月2日土曜日、NHKのブラタモリを見ました。当たり前だけど、タモリさんが長岡の街を歩きます。そのお題は「花火の町は不死鳥の町！？」でした。

花火の町のヒーロー・ハナビスターも登場。信濃川の河川敷を訪ね、石こ



柿川の土手を歩くタモリさん(TVを写メ)

ろを拾い、信濃川、柿川の土手を歩き、水運が盛んだった長岡の歴史に思いをはせます。
しかし、戊辰戦争で街は焼け野原に。でもへこたれず復活。ところが1945年8月1日の長岡空襲でまた焼け野原に。鎮魂の花火をあげ、平和を願い力強く復活。そんな中、2004年に中越大地震が発生と苦難は続きますが、市民はフェニックス花火を打ち上げ、果敢に復活・前進。
いろいろ苦難が続いてもへこたれず、諦めず、復活する長岡の逞しさを紹介してくれました。

遠藤れい子の笑顔でファイト